

普通科高校におけるITの活用と情報化の取り組み

－情報モラル教育と本校での実践－

都立武蔵村山高等学校 教諭 福原 利信

t_fukuhara@pine.zero.ad.jp

<http://www.musashimurayama-h.metro.tokyo.jp/>

キーワード：情報科，情報モラル，IT活用

1. 本校の概要

武蔵村山市の西部に位置しており、市内には鉄道の駅が一つもない、大変交通が不便な学校である。全校生徒数は800名弱の普通科高校である。10学級規模で建てられた校舎を6学級で利用しているため、空き教室を活用して少人数多展開授業など生徒ひとり一人を大切にしたいきめ細かな生徒指導を行っている。

情報科の授業は1年生で「情報A」を全員が必修している。また、3年生では自由選択講座に「情報と表現」を開講している。来年度の新入生からはさらに、情報教育を充実させたいということで、2年生に「情報B」が選択できるカリキュラムを準備している。これらの授業は、2002年に整備されたPC教室で行われている。この教室は情報科以外に商業科目、理科、総合的な学習の時間などで利用しており一週間の授業時間の8割弱で利用されている。そのため、これ以外の教科がパソコン室を利用して授業をすることは難しい状況である。また、本年度にはPCLL教室が整備され、2つのパソコン教室が利用できる形となった。PCLL教室では英語科のオーラルコミュニケーションでの授業活用や、総合的な学習の時間で海外とのメール交流なども行われている。

これ以外に警視庁からの譲渡パソコン80台を含め130台ほどのPCを所有している。生徒が利用できるパソコンは2教室以外に、進路室、図書室に準備されており、生徒は自分のIDとパスワードで自由に利用できる環境となっている。また、入学時に学習費で全員がE-mailの利用契約を行っている。

校内LANは校務系、生徒系の2系統がL3スイッチで切り分けた形で整えられている。これらの整備は全て自校の自律系予算を少しずつ使い、5年間をかけて整備してきたものである。しかし各教室へのLAN配線は未整備の状況である。本校での整備状況の資料はネットで公開しているのでご覧いただきたい。



写真1 PCLL教室

2. モラル意識の低下

ひとり一人は大変素直で、じっくりと一対一で話しをすればよく理解をしてくれる良い生徒である。しかし、集団になると話しを聞けなかったり、ゴミを散らかしたりと社会的なルールが守れない生徒も少数だが在籍している。情報モラル以前に、社会人としてのモラル教育もしっかりと指導してゆかなければならない状況にある。

情報モラルを学校全体としてどの様に指導していけばよいのかはっきりとした学校としての指針はない。現在は情報科の1年生の授業で情報モラルを扱っている。パソコンだけではなく、ほぼ100%の生徒が所持している携帯電話についても授業では扱っている。本年度はNTTDoCoMoから講師を招いての携帯安全教室も実施している。指導するときには常に「ネットの先には人がいる」という事を意識するようにと授業では取り扱うようにしている。

3. 情報科としての情報モラルの扱い

1年生での情報Aではスキル教育とモラル教育の両方を行っている。両方のバランスがとれ、生徒ひとり一人が情報活用能力を身に付けてくれればと考えている。しかしながら、本校への入学生生のスキル差は非常に大きく、年度当初はスキル教育に時間をかけなければならない状況にある。ローマ字でのタイピング指導から始まり、基本的なソフトウェアの使い方までを一通り教えている。

ある程度パソコンが扱えるようになったあと、情報のしくみ（科学的な理解）の学習から情報モラルを扱うようにしている。例えば、デジタルの話しをしたところでクローンコピー（完全なコピー）が簡単にできることから、著作権の重要性を扱ったり、暗号化のしくみの話しから個人情報の重要性、ネットに大切な情報を流すときには暗号化が必要なことを学んだりしている。これ以外にも、メールのしくみから迷惑メール、チェーンメールなどについて扱ったり、インターネットのしくみから掲示板に匿名で書き込んでも調べればIPアドレスがわかるということなども扱っている。小中学校でもある程度、情報モラルについて学んでいる生徒もいるようだが、高校では高校生にあった切り口で情報モラルを扱ってゆければと考えている。

4. 情報科のスパイラル授業

最近のニュースで話題になった事があれば授業のはじめの短時間で取り扱うようにしている。個人情報漏えいしたとか、ウイルスの事件などがニュースで報道されたときには、そのニュースを読んで解説を行っている。一度扱った題材でも、色々な切り口から何回も扱って生徒の印象に少しでも残ればと考えている。

これとは別に年間のカリキュラムで情報モラルに関する内容を扱っている。本校では、メール、著作権、チャット(掲示板)などを授業で取り扱っている。どの題材を扱う上でも共通して生徒に伝えていることは、ネットの先には人がいるという事である。相手の気持ちになり、人が嫌だと感じる事、思うことは絶対に行っては行けないと指導をしている。以下に簡単に学習の内容を述べさせていただく。

・メールの自動返信を利用した、メールのマナー、ルールの学習

1学期の早い時期にメールの学習を行っている。これは府中西高校の佐藤義弘先生の「情報科の先生になります*1」というWebで紹介されているものを参考に本校で実践している。実際にメールを送信しながら、その仕組みを理解して、メールの書き方、ルールを学んでゆこうというものである。

・著作権の学習

著作権情報センターのWeb等を利用して、著作権について学習を行う。自分が作ったものを許可無く勝手に他人が利用したらどう思うか、と問いかけをするところから授業を展開している。また、著作物を利用するには許諾を取れば利用出来ると言う点についても学習をしている。授業でのWeb作成や、音楽、映像のコピーなどで自分たちが著作権を侵していることがないかなども、考えさせるようにしている。

・チャット、掲示板やフィッシング詐欺などの学習

校内LAN上で利用できるチャットソフト(ミニチャット^{*2})や、ネット上の情報モラル体験Webの利用をしている。ネットワークの仕組みの理解とこれらを利用するときの注意点を実体験を通して学べるよう展開を行っている。

5. 学校全体としての取り組み

情報科以外の教員が情報モラル教育やITを活用した授業を行う例は本校でもまだ少ない。情報モラル教育については情報科以外では扱っていないと言ってよい状況である。ITを活用した授業が進まないのは、教員の意識の問題も大きな点であるのも事実だが、実際にプロジェクターの不足や、教室での準備に時間がかかるなどの問題もある。だが、本校では少しずつではあるが、授業でITを利用する取り組みの事例も出てきている。今年度はプロジェクターを教室で利用して授業を行った社会科の例や、総合的な学習の時間でのインターネットの活用やメールを使った国際交流、国語表現でのパソコンを使ったプレゼンなどいくつかの実践が行われた。

校内組織の改編も一昨年実施され、教務部から教育情報部が独立した形で新しく作られた。校内のIT研修や、Webサイトの管理、パソコンの管理などが主な仕事になっている。以前まではパソコン委員会として、分掌以外として位置づけられていた仕事が、きちんと分掌として認められたことは大きな意味があった。

6. 来年度に向けて

本校では1年生で情報Aを履修させているが、東京都は2年生、3年生で実施している都立高校が多いと聞いている。やはり情報機器の扱い、情報モラルなどを1年生の授業でしっかりと扱い、2年3年では色々な教科や、総合的な学習の時間などで情報機器を自由に使って欲しいと思う。本校では放課後も下校時間まではパソコン室を開放して、自由に使えるようにしている。個人的にはぜひ、教科「情報」は1年生で履修するようなカリキュラムになって欲しいと思っている。

次に教員に対する研修の充実が課題ではないかと思う。どの様にITを活用すると授業の効果が上がるのか、また、情報モラルについてはどの様に扱ってゆけばよいのかなど、具体的な研修会が身近な場所で行われる事を望んでいる。校内研修だけでなく、都立学校向けにはIT教育普及支援校の活用があるが、どの様なプログラムで研修を行うかなど具体的な指示が今後出されることを希望している。

最後に、機器整備、環境整備の問題である。都立学校のPC教室の整備は毎年数校ずつ行われているが、校内LAN整備は全国平均から大きく下回っている。行政の担当の先生方もIT推進校やIT普及支援校などの指定をしたり色々な取り組みをされているのはよくわかっているが、現場には何が必要なのか、どんな支援をして欲しいのかをぜひ聞き取って欲しいと思っている。また、中、長期的なビジョン(教員に一人一台のパソコン、普通教室でのインターネット接続などは何年後に実現できるのか)を、教えていただきたいと思っている。行政と現場の二人三脚でよりよい学習環境を整え、教員の指導力向上と生徒の学力向上のためにIT機器が有効に活用される事を願っている。

限られた発表時間と限られたページで十分な内容をお伝えすることが出来なかったように思います。次のURLでも日々の実践を報告しています。(情報科メモ帳:<http://jyohoka.exblog.jp/>) また、東京都高等学校情報教育研究会(<http://www.tokojoken.jp/>)のWebも是非一度ご覧下さい。ありがとうございました。

*1情報科の先生になります:<http://www.hi-ho.ne.jp/yoshi-sato/joho/>

*2ミニチャット:<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se305159.html>